

【行政情報】

● 主要都市の地価、9期連続で全地区上昇：国交省

国土交通省は6月26日、令和8年第1四半期地価LOOKレポートを公表した。主要都市の高度利用地44地区の地価は、住宅地・商業地ともに全地区で上昇し、全体で9期連続の上昇となった。住宅地は16期連続、商業地は9期連続の上昇で、住宅地は全22地区、商業地は全22地区が「上昇（0～3%）」または「上昇（3～6%）」となった。令和8年度からは公表を半期ごとに変更し、次回は第2・第3四半期分を11月下旬頃に公表する予定である。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 令和7年度の地籍調査実施状況を公表：国交省

国土交通省は6月26日、令和7年度の地籍調査実施状況を公表した。令和7年度は594平方キロメートルで新たに地籍が明確化され、年度末時点の進捗率は地籍調査対象地域で53%、優先実施地域で81%となった。リモートセンシング手法や通知に無反応な土地所有者等への境界確認手法の活用が定着し、林地の進捗率は81%へ上昇した。今後は「3ヶ年加速化施策パッケージ」に基づき、地籍調査の加速化を進める。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 不動産情報ライブラリの都市計画情報等を更新：国交省

国土交通省は6月24日、不動産情報ライブラリで公開している都市計画情報および指定緊急避難場所のデータを更新した。都市計画区域や用途地域、立地適正化計画などを令和7年度時点のデータに更新するほか、指定緊急避難場所の最新情報を反映する。また、令和8年度は国土数値情報の雨水出水（内水）浸水想定区域データを新たに追加し、地図表示とAPIで提供する。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● マンションストック長寿命化等モデル事業、1件の採択を決定：国交省

国土交通省は6月22日、令和8年度マンションストック長寿命化等モデル事業（第1回）の採択結果を公表した。高経年マンションの再生検討や長寿命化に資する先導的な再生プロジェクトを支援するもので、4者4件の応募のうち、評価委員会の審査を経て1者1件を採択した。採択されたのは先導的再生モデルタイプの計画支援で、第2回募集は6月22日から26日、第3回募集は9月14日から18日に実施する予定である。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 住宅団地再生推進モデル事業の二次募集を開始：国交省

国土交通省は 6 月 22 日、令和 8 年度住宅団地再生推進モデル事業の二次募集を開始した。地域住民等によるモデル性の高い住宅団地再生の取組を対象に、調査・検討や既存ストックの改修工事などを支援し、活動費等は全額補助する。募集期間は 8 月 28 日までで、応募案件は受付順に評価委員会が審査し、予算の範囲内で随時採択する。予算上限に達した場合は募集期間中でも受付を終了する。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 建築リフォーム受注高、令和 7 年度は 18.7%増の 16.4 兆円：国交省

国土交通省は 6 月 12 日、「建築物リフォーム・リニューアル調査報告（令和 7 年度第 4 四半期受注分、令和 7 年度計）」を公表した。令和 7 年度の受注高は 16 兆 4,104 億円となり、前年度比 18.7%増加した。住宅は 4 兆 9,033 億円（同 18.7%増）、非住宅は 11 兆 5,071 億円（同 18.6%増）で、ともに大きく伸びた。住宅では一戸建住宅と共同住宅、非住宅では事務所と工場・作業場の改修需要が多く、維持・修理工事も増加した。第 4 四半期も受注高は 3 兆 7,037 億円（前年同期比 10.8%増）と堅調で、老朽化対応や省エネ改修を背景にリフォーム需要の拡大が続いている。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 賃貸住宅管理業者等への立入検査、168 社中 118 社を是正指導：国交省

国土交通省は 6 月 5 日、令和 7 年度の賃貸住宅管理業者および特定転貸事業者（サブリース業者）への立入検査結果を公表した。全国 168 社を対象に検査を実施し、このうち 118 社に対して是正指導を行い、全社で是正等を確認した。国土交通省は今後も立入検査や指導監督を継続するとともに、相談件数の多いサブリース事業については契約内容や説明義務の履行状況の監督を強化し、悪質な法令違反には厳正に対処する方針である。

[報道発表資料：国土交通省](#)